

【講師紹介】

國井 大輔（くにい だいすけ）

保健学修士・管理栄養士

1970年 東京生まれ

東京農業大学 農学部 栄養学科 卒業

琉球大学大学院 保健学研究科 生体機能学専攻 修了



【現職】

食と健康をつなぐ健康づくりを目的に、認知行動科学的なアプローチで心と身体のバランスを保つための支援を行っている。特定保健指導では、国保組合、一般企業のポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチで6,300名を超える指導実績を持ち、独自に開発した個別支援プログラムや介入技術で87%を超える高い改善率を得ている。

- ・ 社）日本栄養管理サービス協会 理事長
- ・ 日本アマタス株式会社 健康科学統合研究センター センター長
- ・ 東京家政学院大学 健康栄養学科 非常勤講師（健康行動支援プログラム論）
- ・ 財）全国保健福祉情報システム開発協会 上席研究員
- ・ 財）おきなわ健康長寿研究開発センター 統括管理栄養士
- ・ 社）沖縄健康情報管理センター 技術開発担当理事

【主な経歴】

- 厚生労働省 健康局生活習慣病対策室 栄養指導係長
国の医療制度改革のひとつの柱である「特定健診・保健指導」の制度設計や調整に関わりながら、栄養行政の推進、管理ならびに、日本栄養士会などの所管法人との連携を含めた公務を管理栄養士として行う。
- 文部科学省 科学技術・学術政策局評価推進室 専門職
国の科学技術政策に関する予算評価のあり方や、国の科学技術の発展に欠かせない基礎研究の評価などについて、国の研究機関や大学などで調査研究を行い、科学技術の推進に資する研究結果の還元方法を含め国際会議での情報収集も行う。
- 国立健康・栄養研究所 国際産学連携センター 研究員
研究所で得られた成果を産業化に結びつけるための調査研究・知財管理を行い、厚労省の研究機関として本省と連携しながら行政提言なども実施。NR（栄養情報担当者）の実施運営の業務を行う。
- 徳島大学医学部栄養学科 実践栄養学講座 助手
国立大学医学部にある国内唯一の栄養教育・研究機関で、付属の大学病院におけるNST構成員として臨床栄養管理業務や栄養指導技術の開発支援を行いながら、地域の栄養改善や健康教育効果に関する研究を行う。

など